

会の増額は。

岡田生活環境主査 交通安全の旗とのぼりの購入。

《民生費》

無量谷委員 北星園民営化支援事業は何年度まで続くのか。

渡邊保健福祉主査 民営化後10年間の補償。

佐々木委員 社会福祉総務費の灯油購入助成は。

村上保健福祉主幹 平成24年度から恒久的な助成事業として5年間を目途に制定。その後見直しについて検討する。

吉原委員 患者輸送バス、スクールバスで、買い物をする人達の足を十分に確保出来るかと考えるか。

岩川副町長 行きたい時に行けない部分もあり、十分ではない。生活支援の在り方の中で生活交通ということも議論していく。

《農林水産費》

斎賀委員 有害鳥獣駆除の委託を今年はどう予算したか。

高田経済課長 鹿に関しては2千円程上げて、50頭程多くみている。有害駆除の許可を持った者が、幌延町一

円での駆除に限定。

高橋委員 農協ヘルパー利用組合補助金が増え、乳検は減っているが。

高田経済課長 ヘルパーを増員したいという農協からの要請。乳検は検査頭数が減り、職員の人件費が落ちている。

鷺見委員 地図情報更新事業で、航空地図は更新しなくてはならないのか。

足達農委事務局長 14年経っており、堆肥舎だとか新しいものが出来ている中で、修正しなくてはならない。

《商工費》
無量谷委員 名林公園の土地を町で財産取得してはどうか。

高田経済課長 今後どのような形がいいのか考える。
《土木費》
吉原委員 町道舗装補修のオーバーレイとは。

高田経済課長 穴が開いた箇所や窪んだ所を、上からかぶせて補修する。

《教育費》

斎賀委員 小中学校テレビ会議システム更新事業は。

田村総務学校主幹 平成7年に設置したが、現在は不備で

使用出来ないのでシステムを更新し、3校合同授業を

考える。町、PTAの関係もテレビ会議が出来る。

斎賀委員 学校教育の謝礼の中には何が含まれているのか。

田村総務学校主幹 総合的な学習の謝礼、校舎管理謝礼、柔道・剣道の謝礼。

佐々木委員 総合体育館の大幅改修は、どういう予定か。

戸川社会教育主査 改修は9月のおもしろ科学館終了後から2月末までを予定。代替施設は各学校体育館を検討。

《歳入》

斎賀委員 原子力機構の地下坑道の固定資産税は。

飯田会計課長 トンネル扱い

で耐用年数は供用となっていれば確か30年。償却資産なので、機構から町に申告した数字を基に課税した。

《総括》

斎賀委員 観光大使の件はどこまで話が進んでいるのか。

岩川副町長 所属音楽事務所から町に話があり「井上君が幌延町の観光大使として自らを役立てて欲しいと強く希望してる」とのこと、

話を受けた。観光協会長と具体的に依頼、就任に向けて話を進めたい。

鷺見委員 3月31日までに独立行政法人原子力機構が国立研究開発法人となり、5年から7年に変更となった

中長期計画について、町政執行方針でも触れていない

が、話し合いはなかったのか。

野々村町長 私が聞いているところではその話はしていないし、現状のままである。
無量谷委員 防災備蓄の保有数は。

山本総務主幹 非常食1千4

百食、飲み水2ℓが6百12本、毛布が幌延40、防寒別50枚。

高橋委員 こぞくら荘支援事業の補助金は、23年度に10床増やした時点でこうなる事がわかっていて約束していたのか。それとも出資しているのか、補助金を出すのか。

野々村町長 高齢者を支援する建物が他になく、採算が合わないからというだけで手放すわけはいかない。現場のほうもそれぞれきついで改善していただけるものと信じ、この施設を守りたいという思いだ。今後は

プラマイがゼロになるのか、マイナス部分を減らす状態を作れるのか、一生懸命対策を練って協議していきたい。

高橋委員 民間であるけれども、役場のほうで指導する立場か。

野々村町長 はい。担当のほうで指導していき、改善策を練る。

植村委員 町長の27年度予算に賭ける思いは。

野々村町長 日程的にも大変押し迫り、職員の方々もずっ

